

# GMOフィナンシャルHD 個人投資家向け会社説明会

STOCK CODE:7177

2018年6月3日

■ 企業グループの概要

成長戦略

株主還元

# 企業概要

商号	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社	上場年月日	2015年4月1日
代表者	代表執行役社長 鬼頭 弘泰	1単元の株式数	100株
設立	2012年1月	株価※2	888円
証券コード	7177 (東証JASDAQスタンダード)	時価総額※2	1,062億円
グループ 事業概要	証券・FX事業、仮想通貨事業		
主要株主/ 持株比率※1	GMOインターネット株式会社 80.47%		
連結子会社数※1	8社 (国内3社・海外5社)		
資本金※1	623百万円		
連結従業員数※1	350名		

※1 2018年3月31日現在


※2 株価・時価総額は2018年5月25日終値を使用

## テクノロジーの活用により低コストで使いやすい金融サービスの提供を追求



**2005年10月**  
GMOインターネット証券  
(現GMOクリック証券)設立

**2006年5月**  
オンライン証券取引サービス開始

**2006年10月**  
店頭FX取引サービス開始 

香港  
進出



**2012年1月**  
当社設立

**2012年8月**  
香港子会社で  
FXサービス開始

**2012年9月**  
FXプライム (現FXプライム  
byGMO) 連結子会社化


**2010年4月**  
CFD取引サービス開始

英国  
進出



**2015年3月**  
英国子会社で  
FX・CFDサービス開始

**2015年4月**  
当社上場

店頭FX取引高   
初めて世界No.1\*を達成

タイ王国  
進出



**2017年9月**  
GMOコイン連結子会社化

**2017年11月**  
タイ王国子会社で  
オンライン証券取引  
サービス開始

2005 2006

2010

2012

2015

2017

\*Finance Magnates調べ

# 金融サービスをもっとリーズナブルに もっと楽しく自由に

---

あらゆる金融関連商品・サービスをいつでも、どこでも  
便利に取引できる世界の実現を目指しています

「インターネット」と「金融」の交わる領域で事業を展開  
現在は株式やFX、CFD、仮想通貨などのインターネット取引を提供

### GMOフィナンシャルHD

証券・FX事業

GMOクリック証券

FXプライム by GMO

他海外子会社5社

仮想通貨事業

GMOコイン

## 高い技術力を強みにシステムの開発・保守・運用を内製化

- システム内製化により、システム開発コストを低減。  
価格競争を起こし顧客基盤・マーケットを拡大
- 顧客ニーズ・マーケットの変化にスピーディに対応



テクノロジーを  
フルに活用し  
利便性の高い  
サービスを実現



店頭FX取引サービス開始から6年でFX取引高が世界No.1に  
2012年～2017年まで6年連続で世界No.1を継続

世界上位10社の2017年FX取引高

**GMOクリック証券**

A社

B社

C社

D社

E社

F社

G社

H社

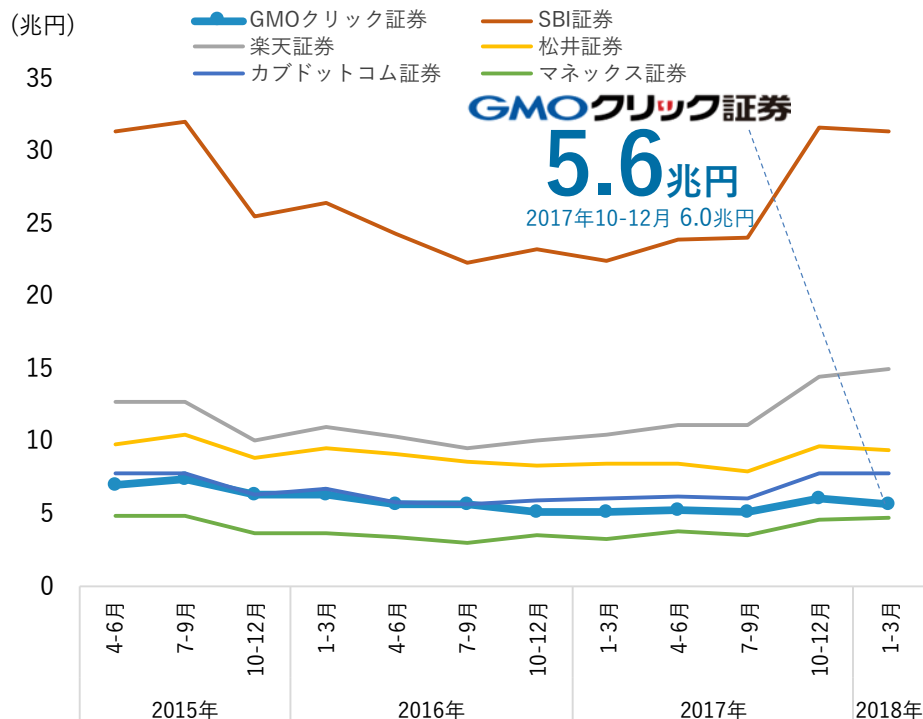
I社



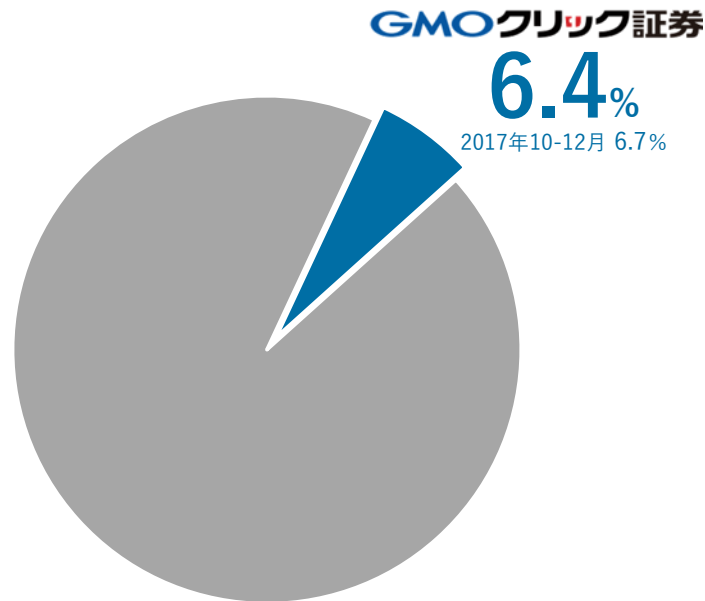
# 主要ネット証券株式売買代金シェア第5位

後発でスタートも、ネット証券大手の一角を占める規模に成長

主要ネット証券株式等売買代金推移

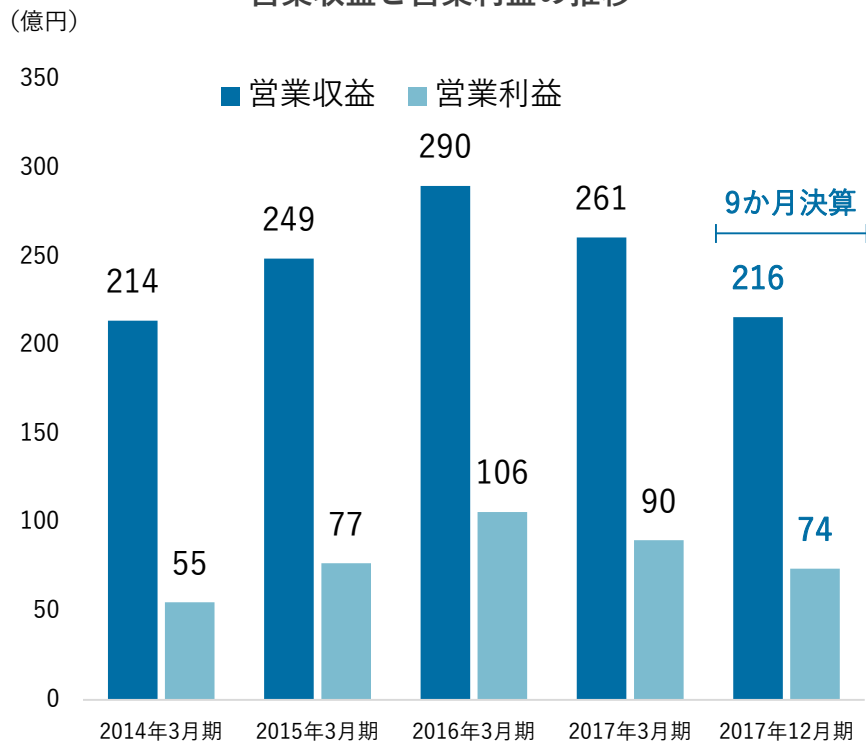


2市場占める個人株式等委託売買代金シェア  
(2018年1-3月)



日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成  
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

## 営業収益と営業利益の推移



## (参考) 2017年12月期 決算サマリー

(億円)	前年同一期間参考値 (2016年4-12月)	2017年12月期 (2017年4-12月)
営業収益	206.1	<b>216.5</b>
純営業収益	195.7	<b>198.1</b>
営業利益	77.1	<b>74.6</b>
経常利益	76.2	<b>73.4</b>
最終利益	52.8	<b>51.4</b>

※2017年12月期より決算日を毎年3月31日から12月31日に変更。決算期変更の経過期間となる2017年12月期は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算となります。

## 企業グループの概要

### ■ 成長戦略

### 株主還元

収益の柱であるFXをさらに強くし、事業基盤を強化  
既存事業（国内・海外）、新規事業へ投資し成長を図る

成長分野への投資  
(仮想通貨・銀行)

その他事業への投資  
(株式・CFD等)

海外での事業拡大  
(香港・英国・タイ王国)

コア事業(FX)の強化

## 仮想通貨

- リソース集中投下し、事業基盤を徹底強化
- サービス強化

## FX

- FX収益率のさらなる改善
- 海外事業の強化(BtoB)

## 証券

- 信用手数料・金利見直しと商品・サービスの充実
- 銀証連携サービスの開始

# 仮想通貨

GMOコインは、仮想通貨売買・レバレッジ取引サービスを提供  
仮想通貨でもFXと同じくNo.1を目指す



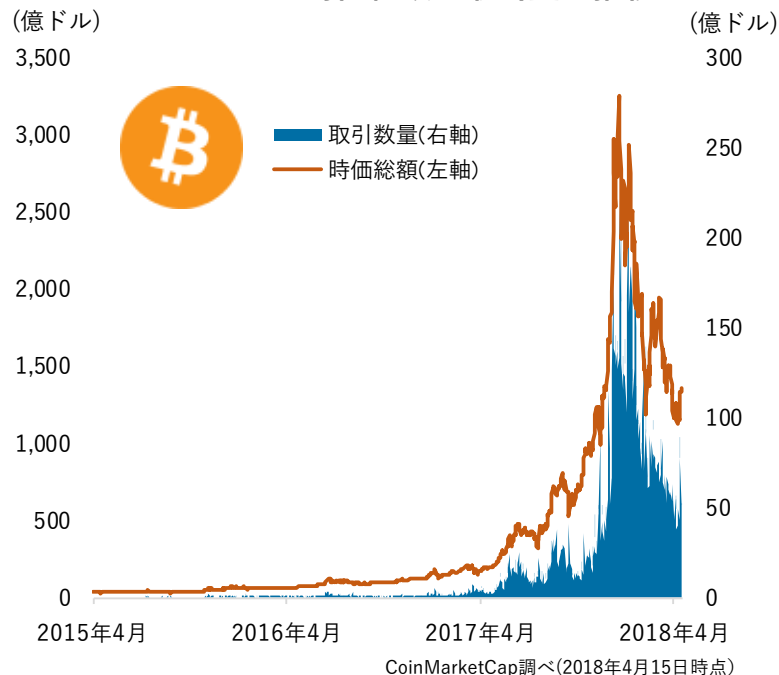
## GMOコイン



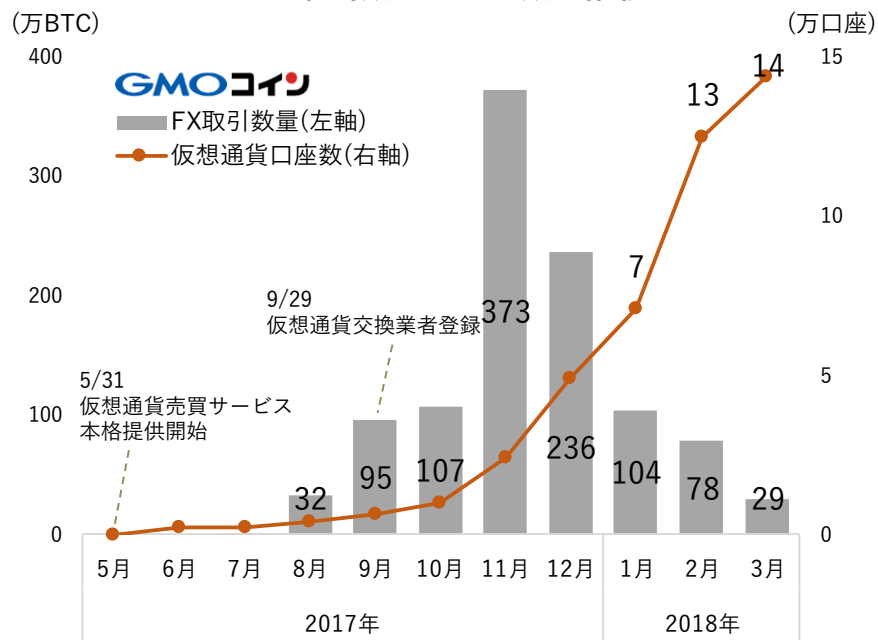
2017年9月29日  
仮想通貨交換業者  
登録完了

GMOコインの口座数は、本格サービス開始後10ヶ月で約14万口座  
証券取引口座約34万口座（サービス開始後約12年）の約半分の規模に成長

### ビットコイン時価総額と取引量の推移



### FX取引数量と口座数の推移

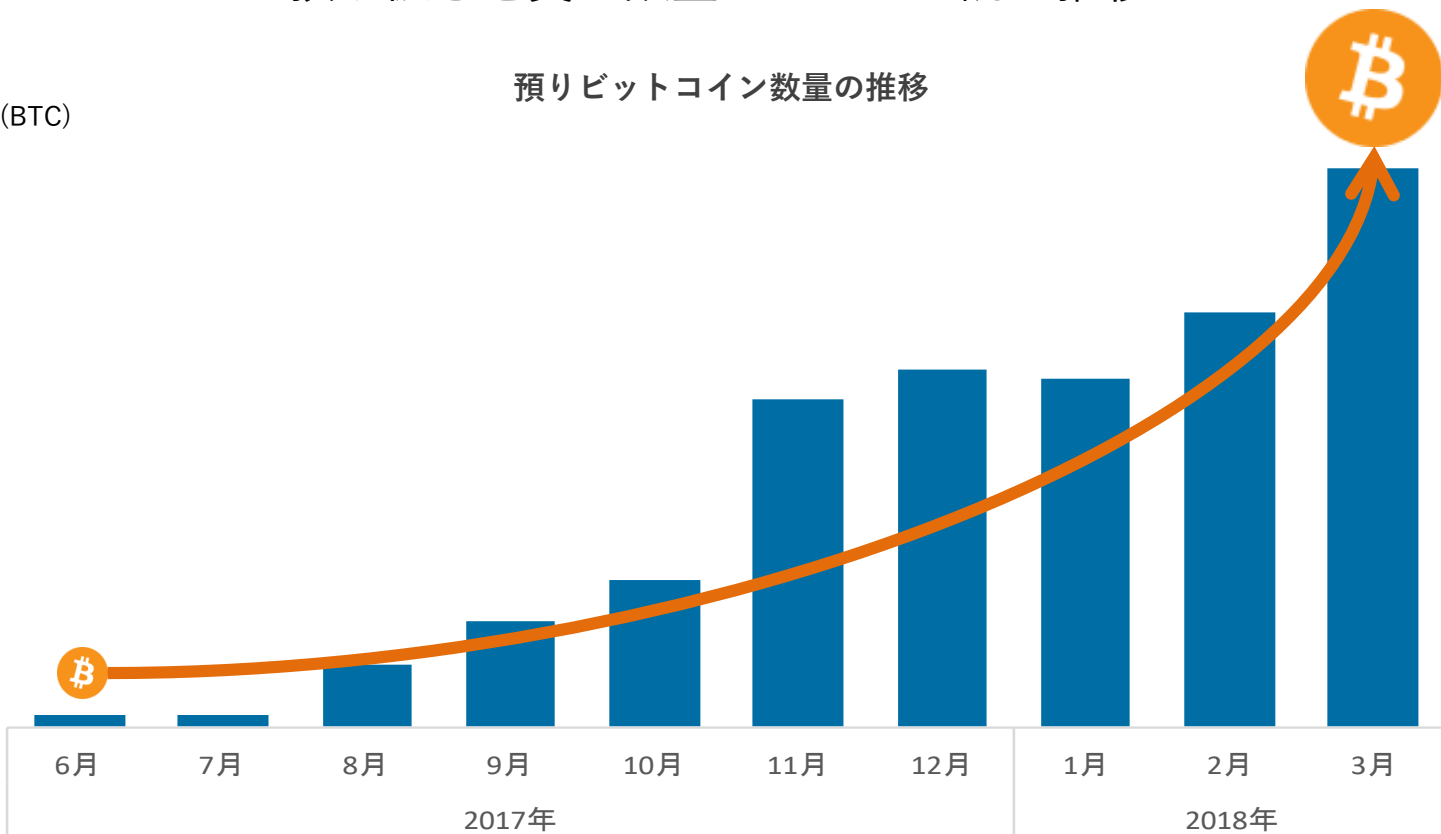


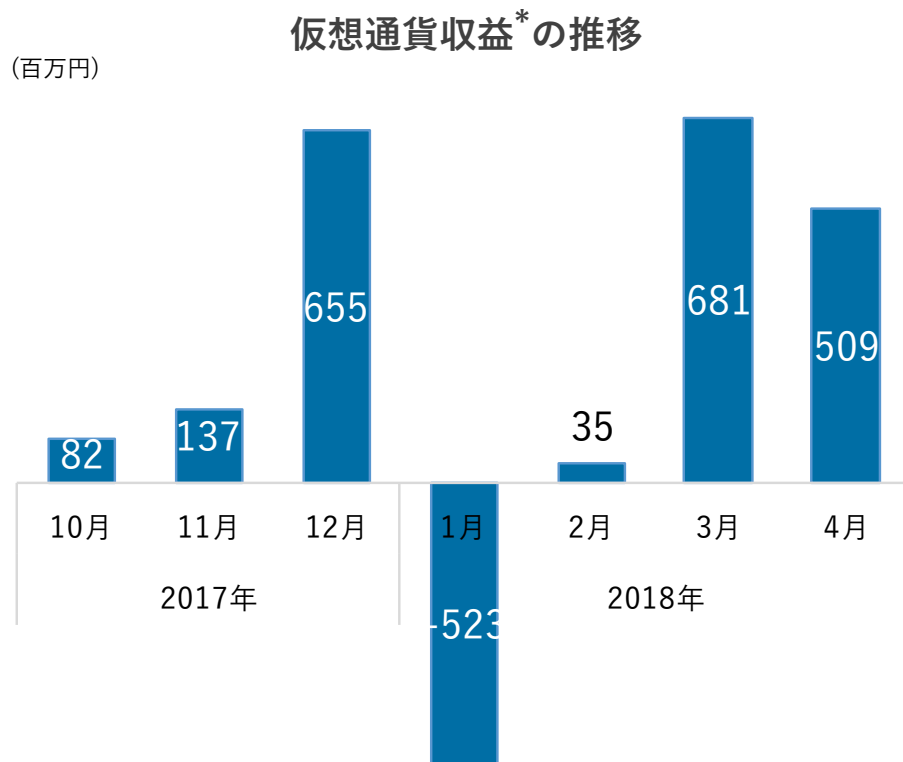


預り仮想通貨は数量ベースで堅調に推移

(BTC)

預りビットコイン数量の推移





2018年1月は相場急落により  
ポジション評価損が拡大

## 足元の収益は 安定的に推移

安定的に収益を生み出す  
体制を構築

\*2018年4月の仮想通貨収益は、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含まない

足元では着実に収益を出している。  
今後、さらなる成長を目指す！

シェアの拡大

サービス向上で  
顧客基盤を拡大

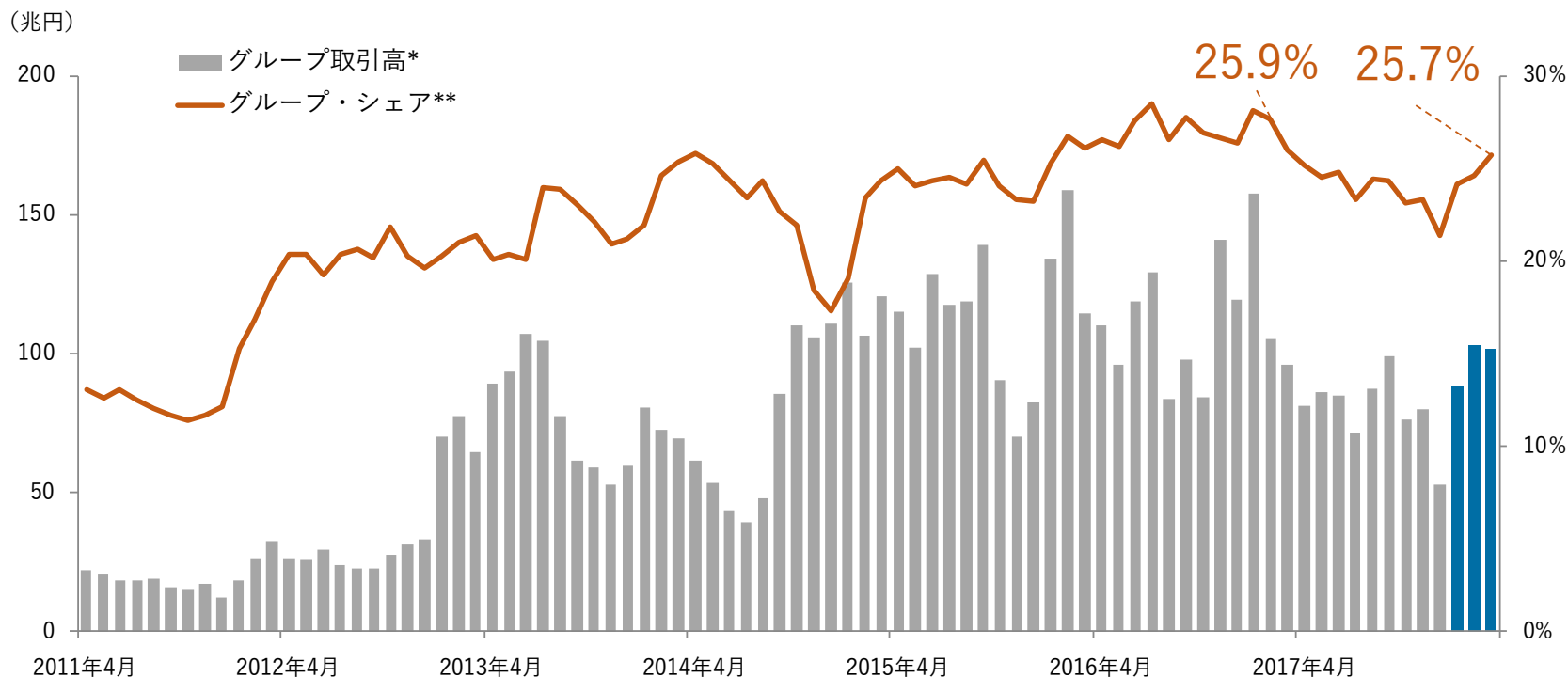


収益率の改善

FXで培った  
ノウハウを活用

FX

## 国内のグループ・シェアは25%程度

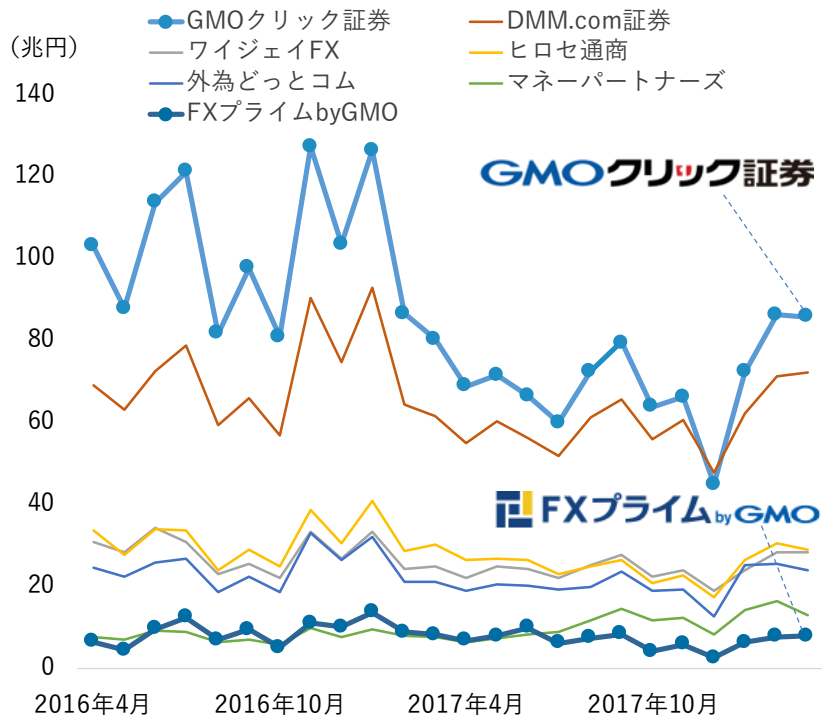


金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

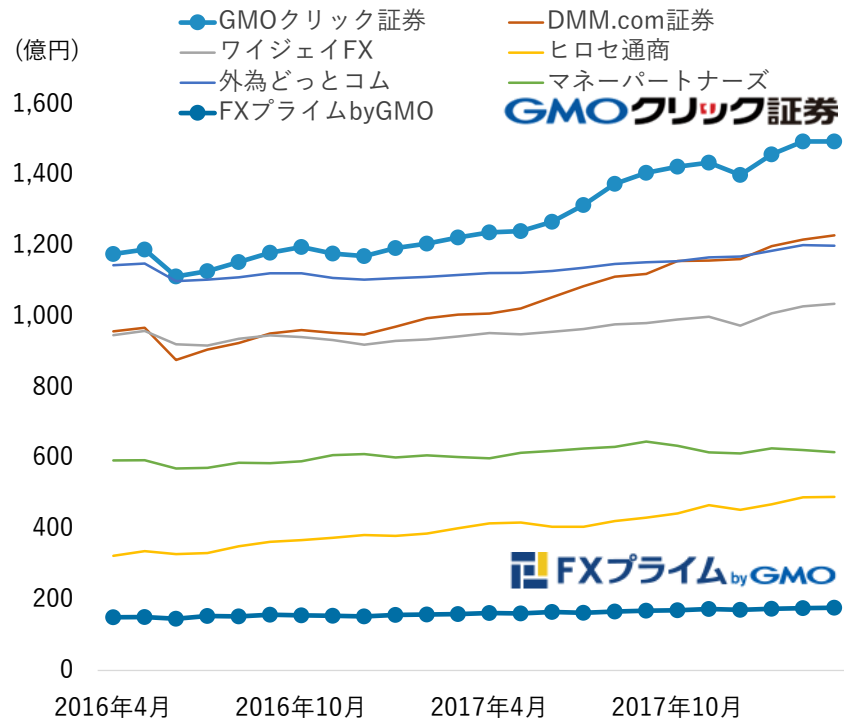
\* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

\*\* グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

## 店頭FX取引高



## 店頭FX預り証拠金残高

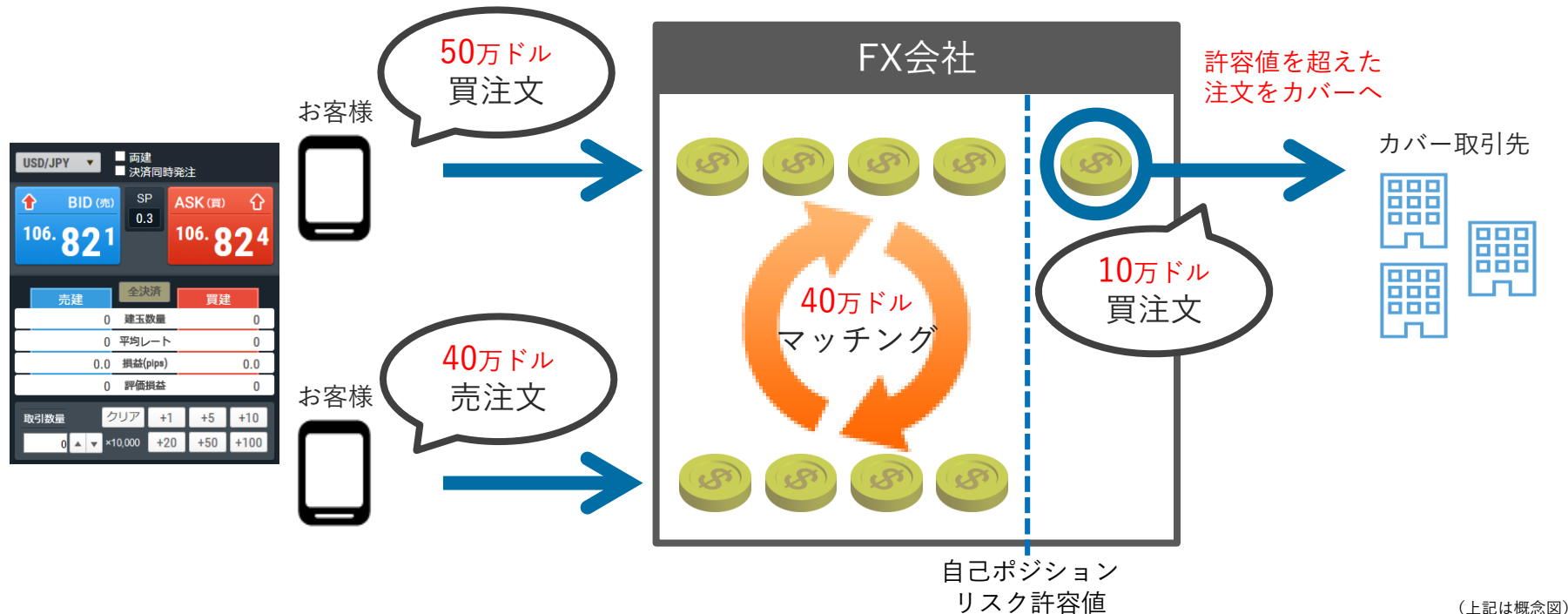


矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング(2016年4月~2018年3月)より当社作成  
(取引高は百万通貨は1億円として換算)

## 効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求

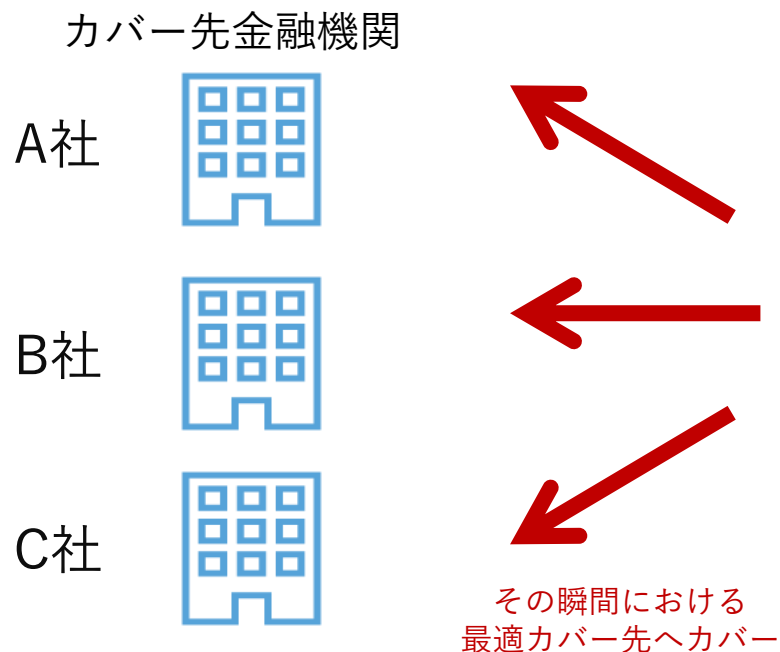
対顧客取引

カバー取引



(上記は概念図)

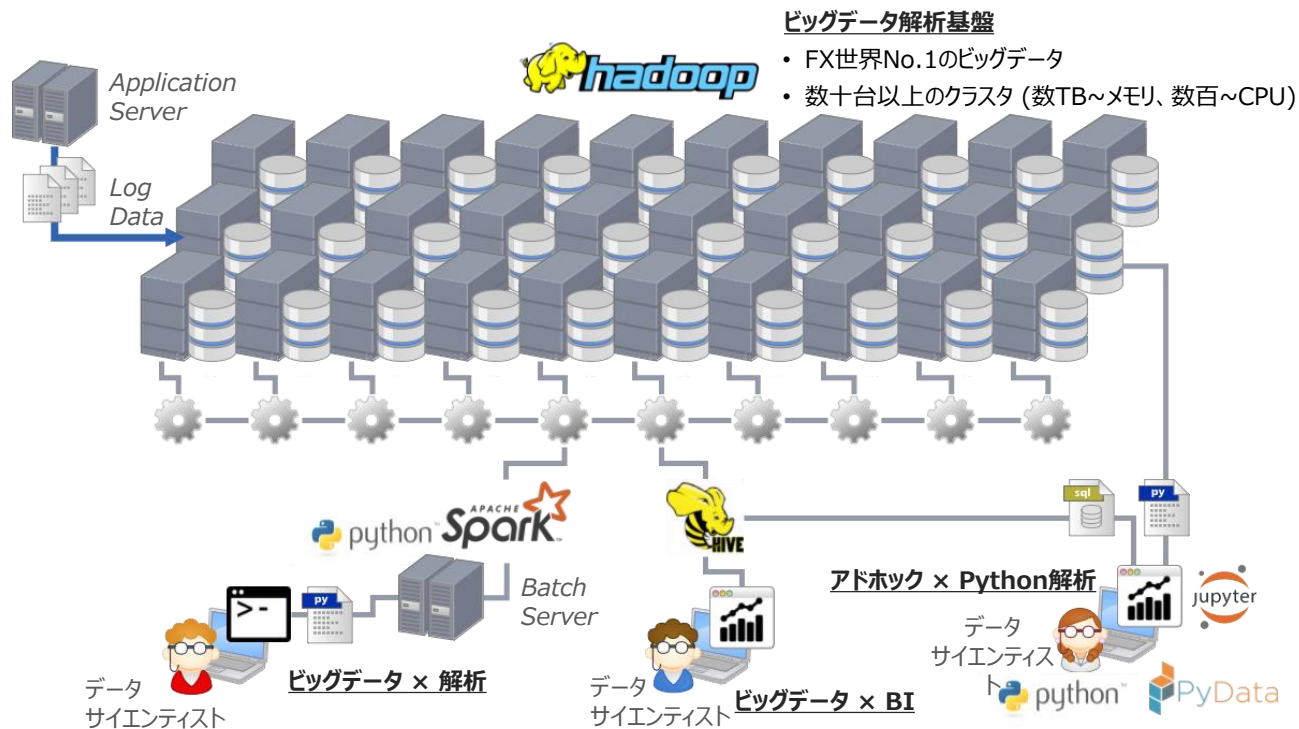
当社グループはFXディーリング業務をシステムにより完全自動化  
上手にシステム設定をして、カバー取引を最適化



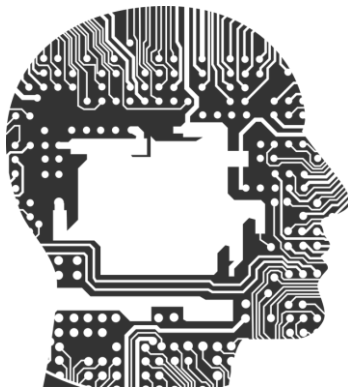
(上記は概念図)



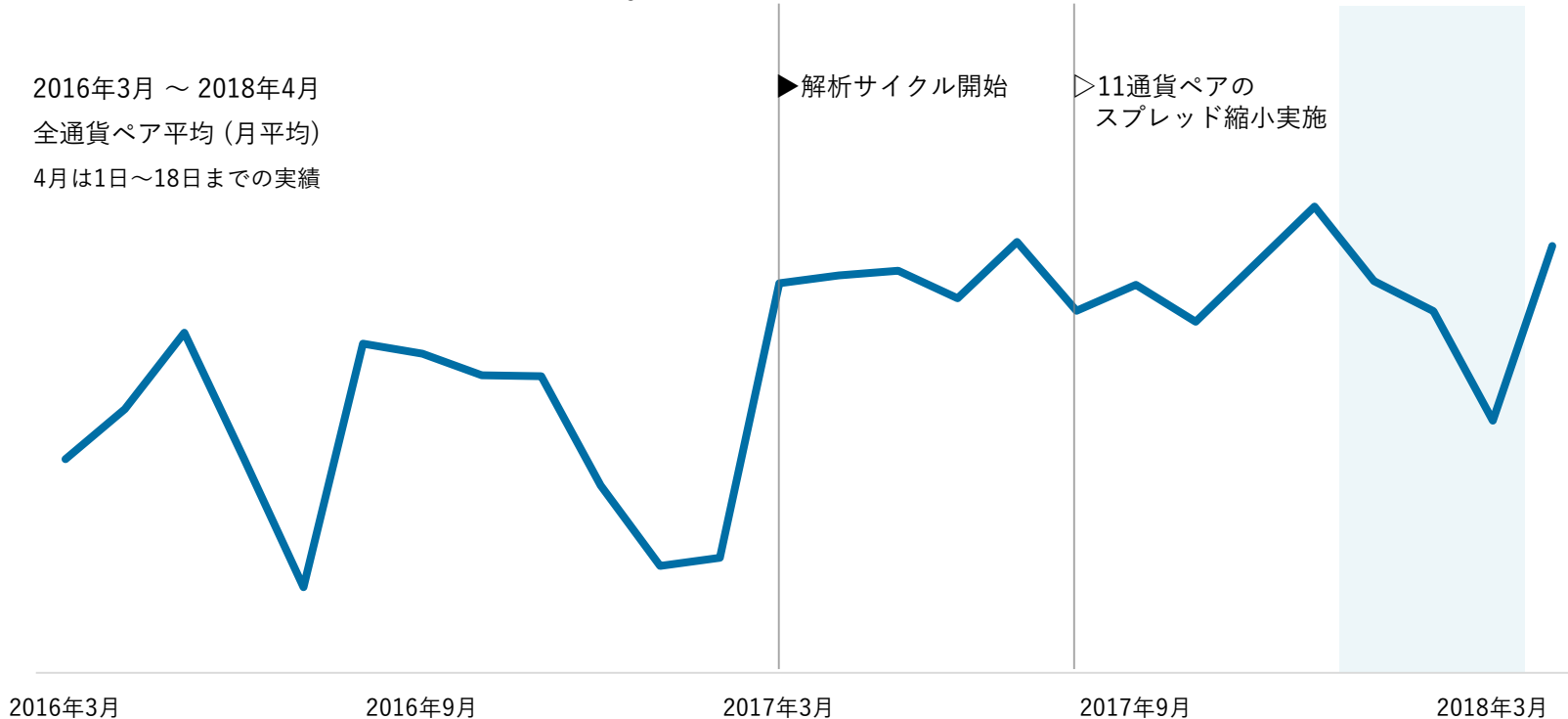
## ビッグデータや人工知能(AI)などのテクノロジーを活用し 収益率改善に取り組む



将棋の世界でも、人工知能(AI)が名人に勝利するなど、  
AIの進化が話題に



2018年3月のスプレッド収益率\*は一時的な複合要因によって低下したものの、足元では改善傾向で推移。次なる施策実施でさらなる向上を見込む



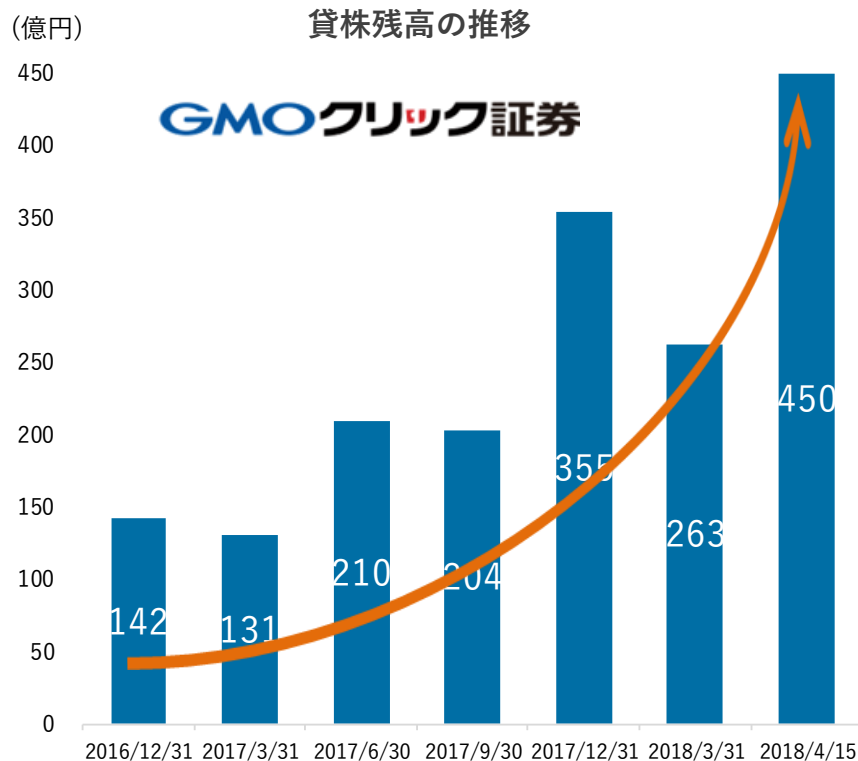
\*スプレッドに対しどれくらいの比率で収益が出ているかを示す指標。スプレッド0.3に対して収益が0.15であれば、スプレッド収益率は50%

テクノロジーをフルに活用してさらなる収益改善を目指す  
また、法人向け取引も開始予定



# 証券

2016年10月に開始した貸株が好調。今後も商品・サービスをさらに拡充



## 今後のサービス拡充予定

- 一般信用売りサービス開始
  - 銀証連携サービス開始
  - 株式スマホアプリ刷新
  - 先物OPスマホアプリ導入
- など

2018年7月に事業開始予定のネット銀行とGMOクリック証券の  
銀証連携サービスにより顧客基盤拡大を図る

**GMO** あおぞらネット銀行



銀証連携

金利優遇(予定)などによる  
口座数の増加、  
顧客稼動率の増加を見込む

**GMO** クリック証券

企業グループの概要

成長戦略

■ 株主還元



基本方針：株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うこと

目標

連結配当性向  
**50%** (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2018年 12月期	<b>7.46</b> 円	-	-	-	-
2017年 12月期	6.90円	8.50円	-	6.20円	21.60円

※決算期変更の経過期間となる第7期（2017年12月期）は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算となります。

## 優待の内容

### GMOクリック証券 における

1. GMOフィナンシャルHD株式買付手数料相当額キャッシュバック  
(最大10,000円)
2. いずれかのコースを選択
  - A) 売買手数料相当額キャッシュバック
  - B) FXネオ取引キャッシュバック

所有株式数に応じて  
最大15,000円

所有株式数、  
取引数量に応じて  
最大15,000円

## 優待基準日

2017年12月末日

※2018年6月末日基準でも実施予定

株主優待の詳細は当社ホームページにてご確認ください。  
<https://www.gmofh.com/ir/stock/benefit.html>

- 技術力を強みにシステムを内製化。安くて使いやすいサービスで成長
- FX取引高は、6年連続で世界No.1
- 株式は大手ネット証券の一角。今後サービスの充実でさらに伸ばす
- 主力のFXを更に強化し既存事業、仮想通貨・ネット銀行などの新規事業へ投資、持続的成長図る
- 連結配当性向の目標は50%（年4回配当）

# Appendix

会社名	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 (GMO Financial Holdings, Inc.)
所在地	東京都渋谷区桜丘町20番1号
代表者	代表執行役会長 高島 秀行 代表執行役社長 鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引業等を行うグループ会社の経営管理ならびにこれに 附帯する業務
設立	2012年1月
資本金	623百万円 (2018年3月31日現在)
主な連結子会社	GMOクリック証券株式会社 株式会社FXプライムbyGMO GMOコイン株式会社 GMO-Z.com Forex HK Limited (香港) GMO-Z.com Bullion HK Limited (香港) GMO-Z.com Trade UK Limited (英国) GMO-Z com Securities (Thailand) Limited (タイ王国)
連結従業員数	350名 (2018年3月31日現在)

上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
証券コード	7177
上場日	2015年4月1日
事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL：0120-232-711（通話料無料） 受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9：00～17：00
各種事務手続き	株式に係る各種事務手続きの詳細につきましては、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご参照ください。 <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> なお、証券会社の口座で株式を保有されている株主様の住所変更、配当金受取方法のご指定等のお手続きについては、お取引の証券会社へご連絡ください。
公告方法	電子公告 公告URL <a href="https://www.gmofh.com/">https://www.gmofh.com/</a> ※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ■ 大株主の状況

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
GMOインターネット株式会社	96,243,100	80.47
株式会社大和証券グループ本社	11,100,000	9.28
高島 秀行	935,775	0.78

## ■ 所有者別分布状況

株式数 (株)			株主数 (人)		
	株式数 (株)	比率 (%)		株主数 (人)	比率 (%)
金融機関	934,900	0.78	金融機関	7	0.05
金融商品取引業者	530,558	0.44	金融商品取引業者	24	0.19
その他の法人	107,583,101	89.95	その他の法人	53	0.43
外国法人等	834,061	0.69	外国法人等	65	0.53
個人・その他	9,710,015	8.11	個人・その他	12,082	98.78

https://www.gmofh.com/ir/

GMOフィナンシャルHD お問い合わせ English

ホーム 会社情報 グループ紹介 **IR情報** ニュースリリース 採用情報

IR情報 ホーム > IR情報

IR情報

- ▶ 経営方針
- ▶ IRニュース
- ▶ 月次開示情報
- ▶ 財務・業績ハイライト
- ▶ IR資料室
- ▶ IRカレンダー

最新IRニュース 一覧を表示

2018年05月22日 **リリース**  
剰余金の配当（第1四半期配当）に関するお知らせ 📎 (244KB)

2018年05月18日 **お知らせ**  
IRカレンダー（個人投資家向け会社説明会）を更新しました。

2018年05月15日 **リリース**  
平成30年4月の月次業績（速報）に関するお知らせ 📎 (153KB)

業績に影響を及ぼすFX取引高や株式委託売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次開示情報として毎月開示しています。

また、決算説明資料、各種開示資料等、タイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。



## 免責事項

本資料には、将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。